

いった色々伺いたずらしてきています。
このことは、本山も教感
に感じて警戒してきます。

なお、総代を呼びぬ、地元の
有力な法華講員が、日永と
と親しい以上、本山情報
への扱ひも当然です。

延命尊もそうした申から来て
います。

地元対策については、うか
り本山側に諮せたいし、遂
に本山に属するものは、市例
にえうと、そのまま本山に
流れたいという事です。

Ⅱ. 今後の私達の作業の進め方 について。

本山の問題については、仔細
調査を確かめました。今後
かのような処理して行くか
について、二とあり考えられます。
一つは、本山と併し、いづれ